

第1回横須賀ごみ処理施設運営協議会議事概要

◇日 時：令和2年11月17日（火）18時00分～18時45分

◇場 所：西コミュニティセンター 第1・2学習室

◇出席者：別紙のとおり

◆議事

○議長

横須賀ごみ処理施設の運転状況等の報告について、お願いします。

○横須賀市

最初に、資料の訂正をお願いします。

まず、横須賀ごみ処理施設運営協議会報告資料の2ページ（5）③燃せるごみの組成分析の「コロナ禍のため10回測定する予定のところ」が、「コロナ禍のため7回測定する予定のところ」となります。

2点目は、同資料5ページ表中の最下段、「令和2年8月5日20時」の「措置及び調査結果」中の記載「（4時に回復）」が「（21時に回復）」となります。

報告に入ります。

1ページをご覧ください。（1）施設の運転状況（令和2年3月～9月）についてです。

①焼却施設の運転状況の燃せるごみ総搬入台数、総搬入量、焼却量、発電電力量、売電電力量は、記載のとおりです。

②不燃ごみ等選別施設の運転状況の不燃ごみ、粗大ごみそれぞれの総搬入台数、総搬入量と破碎処理量、三浦市最終処分場への搬出量は、記載のとおりです。

詳細については、資料編1、2ページをご参照願います。

（2）煙突排出ガスに係る測定結果（令和2年3月～9月）についてです。

3ページをご覧ください。①煙突排出ガスの定期測定に係る測定結果（計量証明書）です。

計量証明書の測定結果とは、委託した分析業者によって定期的に測定した結果になります。

図1～図4は、排ガス濃度表示盤及びホームページに公表している4項目をグラフ化したものです。

それぞれ11回測定を行い、4月22日の窒素酸化物以外は自主基準値より低い濃度で推移していました。

詳細な測定結果については、資料編3ページをご参照願います。

その他ダイオキシン類濃度等の定期測定を行っていない項目については、10月以降に実施します。

4ページをご覧ください。②煙突排出ガスの連続測定に係る測定結果です。

連続測定の結果とは、施設に設置してある自動分析計によって、常時記録している値になります。その1時間平均値のうち月ごとの最大値を排ガス濃度表示盤及びホームページに公表している5項目についてグラフ化したものです。

図5ばいじんと図6塩化水素は、自主基準値より低い濃度で推移していました。

図7硫黄酸化物は、8月1日及び8月5日以外は自主基準値より低い濃度で推移していました。

図8窒素酸化物は、5月16日以外は自主基準値より低い濃度で推移していました。

図9一酸化炭素は、3月3日以外は法基準値より低い濃度で推移していました。

詳細な測定結果については、資料編4ページをご参照願います。

基準値を超えた詳細については、後ほど報告させていただきます。

2ページをご覧ください。

(3)排水に係る測定結果については、すべての項目について、規制基準に適合していました。

詳細な測定結果については、資料編5ページから10ページをご参照願います。

ダイオキシン類濃度測定については、11月に実施します。

(4) 悪臭・騒音・振動に係る測定結果については、12月に実施する予定です。

(5) 施設の安定的な運転に係る測定結果についてです。①焼却灰の放射能濃度は、南処理工場で測定していた測定結果と比較しても、同程度の濃度で推移していました。

詳細な測定結果については、資料編 11 ページをご参照願います。

②空間放射線量率は、エコミルでごみを搬入する前に測定した結果と比較しても、同程度の濃度で推移していました。

詳細な測定結果については、資料編 12 ページをご参照願います。

③燃せるごみの組成分析は、コロナ禍のため7回測定する予定のところ、4回しか測定できていませんが、南処理工場と比較して、プラスチック類は9%（南処理工場は5.9%）、水分量は37.2%（南処理工場は50.8%）でした。

詳細な測定結果については、資料編 13 ページをご参照願います。

④収集されたごみの分別状況は、コロナ禍のため収集車の展開検査はできない状況ですが、一般持ち込み者の分別状況検査を行い、計4台指導しました。

詳細は、資料編 14 ページをご参照願います。

⑤雨水の測定は、2回実施しました。詳細な測定結果については、資料編 15 ページをご参照願います。

令和2年度の2回目の測定及びダイオキシン類濃度測定は、11月以降に実施します。

5 ページをご覧ください。

基準値を超えた（下回った）際の状況、措置及び調査結果について報告させていただきます。

1 回目は、令和2年3月3日です。

2号炉で12時に記録された1時間平均値です。

燃焼室中の燃焼ガス温度が法基準値800℃以上に対して763℃、一酸化炭素濃度が法基準値100ppm以下に対して101ppmでした。

ごみ投入設備の不具合によりごみが投入できず、燃焼が不安定になったことが原因です。

再燃焼バーナーにて対応し、13時に回復しました。

2回目は、令和2年4月22日です。

2号炉窒素酸化物濃度の計量証明書での結果です。煙突から排出される排ガス中の窒素酸化物濃度が自主基準値20ppm以下に対して23ppmでした。

原因は不明で、業者が排ガス採取中の自動分析計の測定値は6ppmから16ppmでした。

コロナ禍のため測定結果を受領したのが6月1日でした。

6月17日に再測定をしたところ、5ppmで自主基準値以内でした。

3回目は、令和2年5月16日です。

3号炉で14時に記録された1時間平均値です。

煙突から排出される排ガス中の窒素酸化物濃度が自主基準値20ppm以下に対して27ppmでした。

アンモニア供給設備の不具合が原因で、手動にて薬品増量対応を行いました。7ppm基準値を超えてしまい、15時には7ppmに回復しました。

自動操作で自主基準値を超えないような制御プログラムの変更を6月14日に行い、それ以降自主基準値を遵守しています。

4回目は、令和2年8月1日です。1号炉で3時に記録された1時間平均値です。煙突から排出される排ガス中の硫黄酸化物濃度が自主基準値8ppm以下に対して9ppmでした。

苛性ソーダ供給設備の不具合が原因です。手動にて別の薬剤である消石灰を増量しましたが基準値を1ppm超えてしまい、4時には5ppmに回復しました。

5回目は、令和2年8月5日です。1号炉で20時に記録された1時間平均値です。

煙突から排出される排ガス中の硫黄酸化物濃度が自主基準値8ppm以下に対して15ppmでした。

8月1日と原因は同じです。

手動にて消石灰を増量しましたが基準値を7ppm超えてしまい、21時には1ppmに回復しました。

苛性ソーダ供給設備の不具合解消を8月10日に行い、それ以降自主基準値を遵守しています。

今後このようなことを起こさないように運転管理を徹底してまいります。誠に申し訳ありませんでした。

○議長

只今の報告について、質問や意見はありますか。

特にないようなので、次に移ります。

○横須賀市

その他の報告をさせていただきます。

住民の方から問い合わせが1件ございました。内容は、施設の照明の消灯についてです。

消灯が確実になされていなかったもので、「今後消灯を徹底していく」と回答させていただきました。

○議長

(2) 協議事項に移ります。

○横須賀市

横須賀ごみ処理施設運営協議会報告資料6ページをご覧ください。横須賀ごみ処理施設運営協議会規約の改正についてですが、横須賀市において組織改正が行われたため、事務局を広域処理施設建設室から広域処理センターへの変更することを申し入れさせていただきます。ご審議お願いします。

○議長

これについては特に質問はないと思いますので、次に移ります。

○横須賀市

横須賀ごみ処理施設運営協議会報告資料6ページをご覧ください。横須賀ごみ処理施設の運転についてです。

新型コロナウイルス感染症の影響により、現在エコミルへのごみの

搬入量が増加しております。7ページをご覧ください。ごみピットが空の状態と最大時の比較を示しております。

年末年始は休炉の予定でしたが、このような状況にあるため焼却炉の運転を行い、ごみの処理をさせていただきたいので、申し入れさせていただきます。ご審議をお願いします。

○議長

これについて質問や意見等ございましたらお願いします。

○委員A

年末年始について、ごみの収集日は昨年と比べて増えるわけではないということよろしいでしょうか。

○横須賀市

ごみの収集日についての変更等はございません。焼却炉の運転に関することだけをさせていただきたいということです。ごみ収集車のエコミルへの搬入はありません。

○委員B

この画像からだ、南処理工場と比較してごみピットが小さいというイメージがあります。

このままだと年末のごみはごみピットに入っても、年始のごみが入らないのではないかと思います。

年末年始に運転をして、ごみを減らした方がいいと思います。

○横須賀市

ご意見ありがとうございます。

例年、年始はごみが多い傾向にあることに加えて、今年はコロナの関係があるので計りえない部分もあります。それも含めてしっかりと対応していきたいので、よろしくをお願いします。

○議長

その他に質疑がないようなので、次に移ります。

○横須賀市

周辺の環境整備計画について報告させていただきます。

特に資料等については添付しておりません。

トイレ棟の脇の令和2年3月25日に植樹式を実施した箇所と、そこから階段を上った箇所の2か所の植栽工事を実施していく予定です。

階段を上った箇所について、岩盤のため水はけが悪く、このまま植栽を行うと根腐れをしてしまいます。

そのため、今年度はこの箇所の排水工事を行います。

岩盤の部分に50cmほどの溝を数か所掘り、その部分に水抜きのパイプを埋めて、パイプの水は既設の雨水枡に流すという内容です。

また、来年度につきましては、協議会委員の皆様と打ち合わせをさせていただいて、どのように植栽の整備を行っていくか決めていきたいと考えております。以上になります。

○議長

周辺の環境整備計画について、質問や意見はありますか。

○委員C

現在久里浜事務所の収集車が駐車している砂利の箇所について、植栽か芝生にする予定はありますか。

○横須賀市

現段階では入っておりません。

○委員C

なるべく植栽してきれいにした方がいいと思います。この件は、横須賀市の予算で行わなければならないのですよね。補助金は出ないのですよね。

○横須賀市

現在コロナ禍のリスク分散のため、久里浜事務所の約半分の職員がエコミルを拠点としているが、今後どうなっていくかわからない状況です。また、横須賀市の財政の中で行わなければならないものです。今後協議会の中でも話をさせていただきたいと考えています。

○議長

委員の皆様の意見を鑑みて、年末年始の焼却炉の運転について特に異論はないということで、了承するというところでよろしいでしょうか。

(「了承」の声あり)

○議長

横須賀ごみ処理施設運営協議会規約の改正については、名称の変更のみということなどで、了承するということによろしいでしょうか。

（「了承」の声あり）

○議長

周辺の環境整備については、その他に意見はありますか。

○委員C

自然を大切にしてほしいと思います。

住民に対する憩いの場や子ども達の自然環境の教育の場と考えてほしいと思います。

○議長

周辺の環境整備については、了承するということによろしいでしょうか。

（「了承」の声あり）

○議長

今までの中で、他に意見や質問はございますか。

ないようなので、これで議事は終了となります。お疲れさまでした。

(出席者)

横須賀ごみ処理施設運営協議会

大楠連合町内会	青木委員
	高橋（正）委員
武山連合町内会	服部委員
	高橋（幸）委員
長井連合町内会	嘉山委員
衣笠連合町内会	日比野委員
	松田委員

横須賀市

資源循環部長	坂下 一仁
資源循環部副部長	山口 克
資源循環施設課長	府馬 功治
広域処理センター所長	高橋 良明
広域処理センター係長	櫻井 浩一
広域処理センター係長	中里 智一
広域処理センター係長	出雲 智也
広域処理センター係長	山口 哲朗
広域処理センター主任	大家 寿彦